

介護現場の現状から 2018年度改定を考える

「最新！2018年度改定内容とたたかい方」

講師：日下部雅喜さん（大阪社保協介護保険対策委員長）

2015年4月、マイナス2.27%の介護報酬改定により、介護事業者の倒産は過去最高となり、現在も続いています。他産業平均より月10万円も低い介護職員の処遇は、処遇改善加算で平均月額1万円アップでは抜本的には改善せず、人手不足で労働環境は深刻です。2015年から総合事業がスタートし、今年4月からはすべての自治体で総合事業が始まります。要支援1・2の方を受けられない事業所も増えており、必要なサービスが受けられなくなる可能性もあります。

2018年度改定まであと1年に迫っています。毎回苦しめられる報酬削減や3割負担導入などの介護保険改悪法案も、3月下旬に国会へ提出される予定です。介護制度のこれからを考えて何をすべきなのか、ともに考える学習会です。今後の公的介護保障のあり方について考え、一緒に行動していきましょう。



講演

日下部雅喜さん

大阪社保協

介護保険対策委員長

大阪きづがわ医療生協

西成民主診療所

ケアプランセンターさくら

ケアマネージャー

と き

4月15日（土）

18時30分～20時30分

（受付18時00分）

と ころ

かでの2・7

4階 大会議室

（札幌市中央区北2西7）

内 容

- 第1部：介護現場の実情～デイ、ヘルパー、施設職員からの報告
- 第2部：学習講演 講師：日下部雅喜さん
- 第3部：2018年度改定を見据えた「介護に笑顔アクションプラン」を確認

参 加 費

500円（資料代）

事前申し込み不要です

介護される人もする人も、みんな笑顔に！北海道連絡会

—略称：介護に笑顔を！道連絡会—

事務局／TEL(011)721-3439(北海道勤医労内)